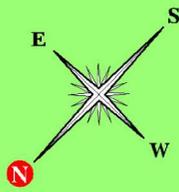


至 力石・足助・飯田

至 力石・R153



し だ れ ち ょ う 枝下町の史跡と旧飯田街道

旧飯田街道 (塩の道)
尾張名古屋から三河山間部を経て信州・飯田へ通じる道。中山道の脇街道として、江戸時代から明治の中頃まで馬の背で塩を運んだ馬方や旅人で大いに賑わいました。

5 はかり岩
安全な操船水位の目印とした自然の岩。増水で岩が水没すると川止め(渡船中止)となりました。

6 ワイヤー台座
対岸に張ったワイヤーを固定するための石製の施設。このワイヤーに滑車を付け、更にロープで船につなぎ、船が流されないよう工夫されていました。

7 枝下の渡船場
旧飯田街道全線を通して、この矢作川が唯一の渡船場。人も馬も船頭さんが操る船で対岸へ渡りました。

8 旧枝下用水路
西澤真蔵氏等の尽力によって、明治27年(1894)完成した灌漑用水路。昭和4年(1929)越戸ダム完成に伴い役目を終えました。取水口と用水路は枝下用水の原点を垣間見る貴重な遺構です。

4 西広瀬小水質調査水取場
昭和51年から透視度計での水の濁り調査を始め、平成20年11月30日で調査連続11,839日(32年余)になり、連続継続中です。広橋橋・中橋とここ、両枝橋下の3ヶ所で採取しています。

3 古井戸と水天門王
街道を往来する人々や馬の喉を潤した井戸。傍に水天門王が祀られ往時を偲ばせています。水天門王建立…文化11年(1815)

2 名木しだれ桜と弁天堂
豊田市名木93号に指定されたしだれ桜。樹齢150年、幹廻り125cmの老木、区民の手入れのかいあって、毎年早春に清楚な花が咲きます。

1 わくわく広場
ここは名鉄三河線枝下駅でした。廃線に伴い跡地の有効活用として、区民の散策・憩いの場とし、平成18年に住民参加で作りました。

9 馬頭観音
物資運搬で活躍した愛馬の死に際し、冥福を祈って祀られました。建立…江戸末期頃かと思われます。



西広瀬町

至 八草

枝下町

至 トヨタ西広瀬工場

至 豊田